

平成27年度

目黒区総合教育会議
第2回会議録

(平成27年10月27日開催)

第2回 目黒区総合教育会議会議録

- 1 開催日時 平成27年10月27日(火)
午前9時30分から午前10時16分
- 2 開催場所 教育委員会室
- 3 出席者 目黒区長 青木英二
目黒区教育委員会委員長 小村恵子
目黒区教育委員会委員 笹尾敦夫
目黒区教育委員会委員 中山ひとみ
目黒区教育委員会委員 木村肇
目黒区教育委員会教育長 尾崎富雄
- 4 説明者 教育次長 関根義孝
政策企画課長 秋丸俊彦
教育政策課長 山野井司
- 5 傍聴者 2名
- 6 議題
(1) 教育に関する大綱について
(2) その他
- 7 情報提供
(1) 平成28年度行財政運営基本方針について
- 8 会議の結果及び主要な発言
別紙のとおり

<会議の結果及び主要な発言>

1 開 会

2 区長あいさつ

3 議 題

(1) 教育に関する大綱について

(会議の結果)

教育に関する大綱のたたき台について了承し、次回、教育に関する大綱素案を示すこととする。

(主な発言)

- ・ P3の基本目標の2番目のポイントは、「学校教育の充実」と「地域の教育機能を高める」だが、ひとつの文章になっているので、わかりにくい。また、1番目と3番目の文末の「まちを目指す」が強調されているような気がするので、整理してほしい。

→ 基本計画に掲げている内容を記載している。教育に関する大綱としてまとめるときは、工夫していきたい。

- ・ 全体にうまく整理されている。現在、スポーツ推進計画を議論しているが、基本方針4の「社会教育、スポーツ・レクリエーションの振興」については、大綱とうまく整合してほしい。

→ 現在、スポーツ推進計画素案をまとめている。スポーツ推進計画の懇話会で出た項目を掲げたが、今後、整理していく。

- ・ 大綱なので大筋の目標としては良いが、実践に移す際にハードルになることについて示す。P3の「人権を尊重する教育の推進」については、区民への啓発をどのように行っていくかが問われる。P4の「学校教育の振興」の「国際理解教育」は、英語教育だけではないので、どのように深めていくのか。P5の「防災教育の推進」は大事なことだが、どのように進めていくのか悩ましい。P5の「区内等教育機関との連携講座の推進」は、区内等教育機関と連携講座をどのように行っていくのか。P6の「図書館サービスの充実」は、いかにすべての人に読書に親しんでもらうかである。以上、具体策を練ってほしい。

→ 「人権を尊重する教育の推進」の「区民への啓発」については、区長部局と連携を留意していく。「国際理解教育」や「図書館サービスの充実」「区内等教育機関との連携」については、これまでも各所管が政策を進めているが、今後、重点的に取り組んでいくことで具体策を進めていく。

- ・ 大綱の素案はいつ頃できるのか。

→ 12月上旬と考えている。

- ・ パブリックコメントは、どのように行うのか。社会教育団体や青少年団体にも聞くのか。

→ 議会等に報告後、パブリックコメントの要綱に基づいて、12月中旬から1月中旬にかけて意見を求める。区民には区報・ホームページ等でお知らせし、図書館等の区施設で閲覧もできるようにする。スポーツ団体等にもなんらかの

形で周知を考えたい。

- ・ P3の基本目標に3つの記述があるが、相互にどのように結び合っているのかわかりにくい。大綱の前文として、社会背景等を加えれば、大綱が何を目指しているのかわかりやすくなるのではないかな。
→ 冒頭の部分に記載するよう検討していく。
- ・ P1の「2 大綱の位置づけ」について、大綱は、区の基本構想・基本計画・補助計画とは別であることを図で示せば、大綱の位置づけがわかるやすくなるのではないかな。
→ 図解で示すことについて検討する。
- ・ パブリックコメントの際、ホームページを活用して、区の基本構想や基本計画等と大綱をリンクすれば、大綱がわかりやすくなるのではないかな。
→ すべてリンクすると膨大になるが、検討する。

4 情報提供

(1) 平成28年度行財政運営基本方針について

(会議の結果)

情報提供を受けたこととする。

(主な発言)

- ・ 質疑なし

5 閉 会

次回開催は、12月1日を予定することとし、目黒区長から閉会宣言

以 上